

寄付御礼

敬老会家族会 様	小川喜大 様	久保田逸英 様	協和日吉厚生園家族会 様
敬老会オタフク様	小倉愷 様	十倉厚生園家族会 様	セブンイレブン富里七栄北店 様
森口孟 様	諸岡報恩会 様	イオン八街店 様	富里市手をつなぐ親の会 様
黒川文子 様	西島弘幸 様	イオンタウン成田・富里店 様	
買物支援利用者様	長谷川充男 様	イオン成田店 様	

職員の動き

【新規採用職員】

高木 花奈 (協和厚生園)	嶋田 楓加 (十倉厚生園)
本田 和夫 (協和厚生園)	末安 弘幸 (十倉厚生園)
早野 萌笑 (日吉厚生園)	藤原 義雄 (デイとくら・輝)
木崎 優喜 (九十九荘)	穴倉 順子 (青空保育園)
越野 奏 (九十九荘)	塚田 真由 (青空保育園)
戸井 美咲 (九十九荘)	平山 絵里奈 (青空保育園)
菅原 佳美 (九十九荘)	林 真加子 (ほっとライフ・きよさと)
小川 結子 (十倉厚生園)	

【復職職員】

※それぞれの事情で退職された職員が復帰してくれました。	加藤 静江 (日吉厚生園→十倉厚生園 (相談支援))
	平野 あかね (デイとくら・輝→富里市南部地域包括支援センター)
	阿部 和夫 (協和厚生園→十倉厚生園)
三橋 香織 (日吉厚生園)	石井 泰子 (ワークわく・きよさと→ほっとライフ・きよさと)
阿部 マリ (十倉厚生園)	室井 果紀 (ほっとライフ・きよさと→ワークわく・きよさと)

法人・施設名の由来について

理事長 三橋輝男

名前を付けてその由来に責任又は夢を託すことは重いものがあります。その最初の関門は、親として子供の名前を付けることであろう。活字の意味の願望、男性らしく、女性らしく、親として生まれた子供の名前を付ける事は悩み多き、そして最大の喜びもある。私も息子3名の命名を、長男は父方の祖父、次男は母方の祖父、三男は父方の曾祖父の一字を頂き、物心付いた頃には息子達に名前由来について話しました。私としては子供の命名と同等に法人名・施設名を付けた重い責任があり、その由来について書く年齢になりました。昭和58年、社会福祉法人の設立にあたり、父あるいは三橋家の資産を活用する事を前提としての施設整備であり、まず「父郷平母きよ」の一字ずつ頂き「清郷会」として父母の名を後世に残しておきたいと思って命名。「協和厚生園」は私の住んでいる隣の町名が協和町であり、三つの力を足して和を保つ力(努力・体力・知力)、日本文化の「和」をもって運営をする事を表しています。「日吉厚生園」は福祉施設は地域に信頼され愛される社会資本とし、富里市日吉倉1082-6所在地の「日吉」より付けました。「九十九荘」は「貴方百まで私は九十九まで」の諺が日本的であり、老人ホーム的な名前ではないかと九十九(つくも)を永遠との意味もあります。私の母も8年お世話になり、近い将

来私も入る予定です。「十倉厚生園」も富里市十倉2443番の所在地名から付けました。ちなみに数字の付く字名(十倉七栄八街十倉三三...)は徳川家の牧(馬城)の意味で馬などを放し飼いにする土地として明治まで使用。その後武士・江戸町人の新田開発地、戦時中は陸軍の飛行場、戦後は外地の引き上げ者の開拓地となり、平成11年福祉施設用地に至りました...それぞれの時代に翻弄された土地でしたが、「青空保育園」は保育園用地約1万㎡の田の埋め立てが完了し、その近くの高台に登って「3年後にはこの用地で子供達の声が響き渡るのかなあ」と思い、ふと空を見上げると、雲一つない青空でしたので、瞬時に保育園名が決定しました。その他「デイとくら・輝」「ワークわくきよさと」「ほっとライフきよさと」は各施設長が時代に適合した名前を付けてくれました。グループホーム6棟については近隣の字名から「朝日ハウス」「十倉ハウス」。土地の所有者からグループホームに活用してとの提供により所有者の名前から「藤井ハウス」。なんとなく心なごませてほしいとひだまりとほっとハウス。障害者施設として一歩・二歩・三歩前進する「三歩ハウス」。法人名施設名が15になります。地域社会にとって清郷会は信頼され0歳から百歳まで多くの人に愛される法人及び施設でありたいと思って付けた名称であります。

きよさと

No.71 2021.4.17発行
社会福祉法人 清郷会
協和厚生園/日吉厚生園/九十九荘
十倉厚生園/デイとくら・輝
青空保育園/ワークわく・きよさと
ほっとライフ・きよさと
TEL0476(93)1535(代)



気まぐれワンちゃん訪問の
マリちゃんの可愛さに、
目尻の下がる
湯浅栄治さん87歳

目次

特集「コロナ対策支援事業」	2
ほっとライフきよさと「新しく入居された利用者の方の紹介」	3
十倉厚生園/デイとくら・輝「コロナ禍での楽しみ方を見つけて」	4~5
日吉厚生園「ひまわり会・スポーツ」	6~7
ワークわくきよさと「ワークの1日の動き」	8~9
協和厚生園「みんなの思い」	10~11
九十九荘「クリスマス会・給食の献立」	12~13
青空保育園「園内の行事」	14~15
寄付御礼・職員の動き・法人施設名の由来について	16

清郷会のホームページアドレス
<https://kiyosatokai.or.jp/>



ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

各事業所の感染症対策と取り組み

この度、法人として新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」やその他助成金などを申請、この支援金で感染症対策を徹底するため衛生用品などの物品を購入しています。今回は各事業所でどのような環境整備が行われたかをご報告します。

協和厚生園

協和厚生園では aams(アームス) を導入致しました。aamsとは安心 (a)・安全 (a)・見守り (m)・システム (S) の略称です。就寝時の生体情報を管理する事で、感染症対策に追われる職員の負担軽減を少なからず図る事が出来ます。

「ロボット等導入支援事業」というコロナ対策の補助金で設置しました。



スマートフォンに情報が入ってきます。

十倉厚生園

十倉厚生園では、コロナ支援金により、マスク、手袋、消毒液(アルコール)、フェイスシールド、防疫ガウン等の消耗品の他に、自動手指消毒器、食事用のテーブルを購入しました。



新しい自動手指消毒器は十倉厚生園の食堂とデイ棟に設置されました。



食事用のテーブルについては、長テーブルを8台、1人用のテーブルを2台購入し、食堂の密を避ける為に利用しています。

デイとくら・輝

デイとくら・輝では、コロナウイルス感染症対策支援金から、非接触型体温計やマウスシールド、使い捨て手袋や消毒液(アルコール)、マスクの消耗品の他に、足踏み式手指消毒器、食事での三密を避ける為に食事用のテーブルを購入しました。



足踏み式手指消毒器はデイとくら・輝の玄関口に設置されました。



密を避け安全に食事ができるように、食事場所をもう一か所設けて、長テーブルを3卓購入し設置しました。

ほっとライフ・きよさと

6ホーム+ほっとライフ事務所で計7台空気清浄機を購入しました。各ホームのリビングに1台ずつ置いて使用します。



ワークわく・きよさと

ワークわく・きよさとは、二種類のタイプの自動手指消毒器を各3台ずつ購入しました。以前使用していたポンプ式に比べ、直接本体に触れることがないので衛生的にも良く、清潔に消毒することが出来ます。また設置場所も増え、みなさんの「こまめな手指消毒」に対する意識も高まっています。



別館・玄関・調理場入口・手洗い場・お手洗いに設置しました。



日吉厚生園

日吉厚生園では支援金で空気清浄機を4台、各作業室に設置しました。また、マスク、消毒液、フェイスシールドも購入しました。職員は常時小さいボトルに消毒液を入れて身に着け、手指消毒を徹底しています。その他に密を避けるため机を買い足したり、非接触式の体温計もそろえ、送迎バスに乗る際などの毎日の検温に重宝しています。



作業室に1台ずつ空気清浄機を設置しました。



フェイスシールドを使って歯磨き支援を行っています。

青空保育園

GPS 端末機器(登降園打刻システム) 本機導入にあたり、4歳児クラスの保護者の方の協力を得て、1カ月の体験利用をしてもらいました。その後のアンケートで60~70%の方から機械による打刻の方が簡単で忘れにくい、また新型コロナウイルス感染症の流行から、手書きよりもペンの共有等がなくなる為、非接触型の機械の方が安心であるという回答があり、令和3年度より導入を開始することとなりました。



端末を3台準備しました。

こんな感じで使ってもらいます。



九十九荘

今回頂いたコロナ助成金を使い、空気清浄機を購入しました。10台以上準備し、利用者の生活する場所や、人の出入りが多い場所に設置しました。今後も十分に感染予防に努めて、頂いた助成金を利用者、職員に還元していきます。



コロナ禍での 楽しみ方を見つけて



十倉厚生園

今年度はコロナ禍ということで行事も中止になるものが多く、皆さんが楽しみにされている外出や帰省もままならない状況が続いています。

そんな中、職員は少しでも楽しい時間を過ごしていただけるよう、知恵を出し合い考えました。

密にならないよう会場を3つに分けてリモート式で行った初の行事。リモート飲み会ならぬリモート新年会です。それぞれ別の場所に居ても各会場をZoomで繋いで一体感が出るよう中継を結んでやり取りをしました。カラオケも別室で歌う様子が画面に映し出されます。楽しい時間の中では傘寿や還暦、成人式のお祝いもありました。幅広い年齢層の利用者さんが過ごされる十倉。新しい生活様式を取り入れながら、今年も一年無事に過ごせそうですよ…。十倉の利用者さんは笑顔いっぱいです。

十倉初!!リモート式

新年会



カラオケや懐かしいスライドを観ながら一日賑やかに楽しみました。おやつも美味しかったですね。



作業班のみんなで還暦のお祝いです！おめでとうございます。



なんと御年80歳!!とても傘寿には見えない若々しさです。カラオケの十八番は「高校三年生」ですよ。



テレビを観るように違う会場の様子がわかります。これぞリモート!!



四分割で各会場の様子が映し出されていますね。会話もできますよ～。



美味しかったお弁当(^.^)内容もボリュームも盛り沢山でした。



赤いチャンチャンコが似合います。皆で並んでハイポーズ。



美味しいお弁当にこの笑顔!!最高のスマイルです(^v^)



個室でのカラオケもリモートで皆さんにお届け。僕の「Get Wild」は最高だぜ!!



離れていても面会できます

リモート式面会のお知らせです。新型コロナウイルス感染症の予防対策として、利用者の皆さんやご家族様には帰省や面会を控えていただいているところですが、環境さえ整っていただければ「Zoom」を使用してリモートでの面会が可能です。ご自宅のパソコンで設定していただき、スケジュールが整えば離れていても元気な様子をお互い確認しながら会話などもお楽しみいただけます。既に何人かの利用者さんには実際に行っていたのですが、パソコン環境が整っている際には、ぜひ、お問い合わせ下さい。また、空いている時間での電話での会話も可能です。



デイとくら・輝

コロナ禍による外出等が難しい状況ですが、園内でも楽しく過ごして頂けるように、11月に3日間かけて特別活動として『仮装・カラオケ演芸大会』を開催しました。



職員の手作りポスターです!



歌のイメージに合わせて、衣装を考え、背景や小物も手作りしました。



観客として、十倉厚生園からも見に来ていただき、大いに盛り上がりました。



グループで「トトロメロディ」で踊ったり、職員と一緒に「まつり」を太鼓で表現したり、寸劇をしながら歌に入ったりと発表です。

日吉厚生園

日吉厚生園には、ひまわり会という自治会があり、園での生活がより良くなるよう、様々な意見を出し合い、活動を行っています。また、園では週に1回、スポーツの時間が設けられ、皆さんで汗を流しながら健康づくりに取り組んでいます。今回は、ひまわり会の活動とスポーツの様子をご紹介します。

ひまわり会

ひまわり会は選挙で選ばれた利用者さんで構成される自治会で、今年度は13名の皆さんが活躍されています。月に2回会議を開き、利用者さんの代表となって様々な決め事を提案したり、利用者さんと園との橋渡し役となり要望を出したりと、大切な役割を担ってくれています。今年度はひまわり会主催で成人を祝う会が開かれました。また、今年度からスポーツの時間の前に皆さんが気持ちよく暮らせるよう、園舎内の掃除を行うことになりました。



どんなイベントにするか、よく話し合います。

祝いの会

今回
成人お祝いの
皆さんです。



ゲームも
盛り上がりました
完成！



食事は
賑やかには
いきませんが、
おいしさを
噛みしめて
いただきます。

日吉厚生園では、今年2名の利用者さんと職員が1名、20歳となり、利用者さん1名が還暦を迎えました。そのことを祝して、1月15日にお祝いの会がひまわり会主催で開かれました。食事のメニュー選びやゲームの計画から始まり、当日は朝から会場の設営、司会進行など大忙しの様子でした。その甲斐あって、とても温かみがある楽しい会となり、良い記念の日となったと思います。

そうじ

昨年の11月から3、4名ずつグループに分かれ、毎週火曜日の朝、スポーツが始まる前に食堂、廊下など共有スペースの掃除を行っています。寒い日も水で雑巾を絞り、床を隅々まで丁寧に拭いていきます。日吉厚生園で新型コロナウイルス感染者が未だ出ていないのは、ひまわり会役員のこうした地道な活動のおかげかもしれません。感謝です。



まずは
しっかり
掃き掃除。



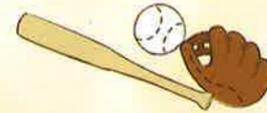
丁寧に
拭いています。
がんばって！

スポーツ

毎週火曜日の午前中、スポーツ活動の時間が設けられています。A、B、Cの3つのグループに分かれ、ご本人の体力に合わせ健康増進を図っています。また、スポーツを通じ他の利用者さんとの交友を深める良い機会になっています。

Aグループ

Aグループ



体操はスポーツの基本です。



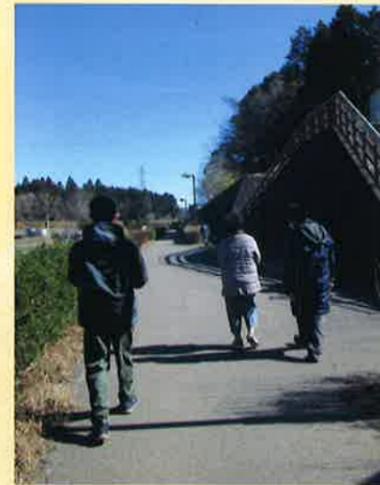
ボールよ飛んでいけ！

Aグループは主に、サッカー、ドッチボールなど球技中心に行われています。フライングディスク大会前などは、その練習に時間を充てることもあります。この日は園庭でキックベースボールを行いました。北風の冷たい日でしたが物ともせず、元気にボールを蹴ったり、職員と一緒にホームベースに向かって走ったり、歓声と笑い声が響いていました。

Bグループ



公園に到着、さあスタートです。



Bグループは富里ふるさと自然公園まで車で移動し、1周800メートルの遊歩道を各々の体力に応じウォーキングしています。歩くペースの速い利用者さんは、職員の息が上がってついていくのが必死なほどで、短い時間で4周位歩いています。公園は木々に囲まれ四季を感じることができ、時には犬を連れてご近所の方と交流を持ちながら、心と身体の両面の健康づくりに役立っています。

寒さに負けず元気に歩きましょう。

Cグループ

Cグループは比較的新しくできたグループで、筋力低下の防止や体力維持を目的として筋力トレーニングを行っています。日吉厚生園でも利用者さんの高齢化が進んでいくことが予想されます。椅子に座ってもできる筋力トレーニングで筋肉の柔軟性を高め、老化やケガの防止を目指しています。この日は左右の手でグーとパーを作るエクササイズをしていました。左右で異なる動きをすることで脳の活性化を促し、認知症予防も期待できます。皆さん健康づくりに日々真剣に取り組んでいます。



足にしっかり体重を乗せて
踏ん張ります。

しっかり
手を上げて、
グー！パー！



ワークわく・きよさと

前号では、ワークわく・きよさとでのお仕事の作業内容・取り組みについてご紹介しましたが、今回はワークわく・きよさとの一日の動きについてご紹介します。

利用者さんの出勤



送迎バスを利用する方、自主通勤でバス・電車を利用する方、自転車や徒歩で通勤する方。早い方は8:30を過ぎた頃には出勤しています。玄関先で検温しています。

9:00清掃開始



人数がそろい始めると、作業室・手洗い場の清掃を行います。一日が綺麗な状態で仕事を始められるのはみなさんのおかげですね！

9:25ラジオ体操開始



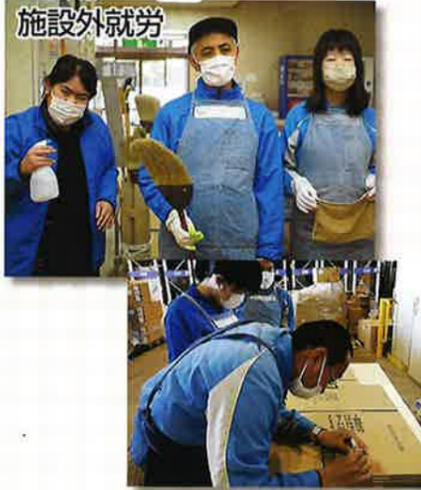
毎日行うことで健康の維持に繋がります。朝のラジオ体操で気合を入れ、お仕事に励んでいます。

9:30朝礼



作業内容・予定の確認をします。

施設外就労



室外作業



室内作業

作業内容は大きく分けて「施設外就労・室外作業・室内作業」です。朝礼後それぞれ担当する作業へ。施設外就労はメンバーがそろい次第出発です。

11:55作業終了～昼食



現在は新型コロナウイルスの感染予防対策として密を避けるため、テーブルの配置を変えています。

テラス席



限られた人数になりますが、昼食時には外にもテーブルを設置。大人気のテラス席です！

13:00まではお昼休憩の時間（12:55になるとテーブルの配置を直し、午後の作業準備を行います）



コーヒー・紅茶を提供しています



テレビを見たり、本を読んだり…



みなさん自由にゆっくり過ごしています

13:00体操・昼礼



軽く体操を行い、お仕事への気持ちを切り替えます。昼礼後、作業開始です。

15:00作業終了



15:10終礼



終礼では翌日の予定を確認します

15:15退勤



一日お疲れさまでした！



出勤時、通勤時にはタイムカードの打刻を忘れずに！！



この1年、新型コロナウイルスの影響で楽しみにしていた行事やイベントが全て中止となり、出来ることが限られてしまいましたが…「今出来ること、やるべきこと」と向き合い取り組んでいます。いつもの日常に戻る時まで、一緒に乗り越え、ワークわく・きよさとの皆さんらしく明るく頑張りましょう！



協和厚生園 みんなの想い

コロナ禍の状況になり、1年が過ぎようとしています。この1年、様々な想いの中、私達は支援にあたっていました。とにかく最優先しなければならないのは、利用者の皆さんの「健康」、そして「笑顔」。1年前は1年後の未来の状況を誰も想像出来なかったと思います。利用者の皆さんと外出が出来なくなり約1年。皆と外で思いっきり楽しみたい!!ご家族のもとへゆっくりと帰省をさせてあげたい!!しかし、いつになったら…。私達が暗くなっても仕方ない。この1年、利用者の方々の想いを受け止め、「笑顔」を求め、常に前を向き、全力を尽くし、そして「笑顔」を引き出すことが出来た時の喜び。そしてその瞬間、職員も笑顔になり、お互いに気持ちが温かく幸せな気持ちになっていることに気づかされました。悪いことばかりではなく、得たこともたくさんありました。どんな状況も乗り越えようとするそのプロセスが、人を成長させるのだということを、改めて学ぶことができた1年でした。

🚌🚌 自治会バス旅行 🚌🚌🚌🚌🚌🚌🚌🚌🚌🚌



バス旅行って園の中でも楽しむことが出来るのだということがわかりました。園の外に行けないのなら、園の中を観光地にしてしまおう!そのような発想から、北海道の旭山動物園、群馬の草津温泉、山梨ぶどう狩り、千葉県は鴨川のシーワールド、京都の神社でのお参りまで園の中で出来ました。とびらの向うに広がるいつもと違う園内の様子利用者の方々も驚いていたようです。

🎵🎵🎵 文化祭 🎵🎵🎵

今年度の文化祭のテーマは「テーマパーク」。協和厚生園ならではの「MIZUNOLAND」が1日限定でOPEN!!各ブースの職員達は、最高の笑顔求めて演出しました。あの某有名テーマパークに匹敵する…いや越えるのではと思うクオリティ。皆のアイディア、一致団結力には驚きました。1日限りの夢の国の世界へ行けた喜びで利用者の皆さんの笑顔がこぼれました。



🌸🌸🌸 2021 新年会 🌸🌸🌸



入水訓練 リスクマネジメント委員会



定期的に行われるリスクマネジメント委員会による突発訓練。今回は、事故率が高く、リスクが多く潜むお風呂場。浴槽内における意識消失時の対応の突発訓練を行いました。浴槽内での意識の消失の原因の一つとして考えられるのがてんかん発作です。薬剤も進歩して、かなりの方が発作を抑制できるようになってきたとはいえ、いつどこで発作が起きるかを予測し、緊張感をもち、入浴支援にあたらなくてはなりません。また心肺停止事例の一つとして、ヒートショック現象もあります。特に冬場、寒い脱衣場と洗い場からの温かい浴槽。短時間での環境の変化に伴い、血圧が変動します。想像しただけでも様々な要因が考えられます。日頃より知識を身につけ、訓練を重ねることで冷静に対応する力が養われているかと思えます。



🐶🐶 気まぐれワンコ 訪問 🐶🐶



協和自治会総選挙

負けれない戦いがそこにある
今年度は利用者の方による自治会組織の「さくら会」の総選挙の年です。それぞれの利用者の方の公約を掲げ、各担当職員と3月より選挙活動が行われます。選挙権は皆さんにももちろんあり、自分の思いを係に託し投票します。立候補者は皆、熱き想いを胸に真剣です。自治会役員の総選挙の結果は次号にて!!



突撃!! 協和の昼ご飯

九十九荘 冬・春行事

コロナウイルスが流行してもう1年以上が経過しました。今まで行っていた「いちご狩り」、「外食行事」、「日帰り旅行」など、外に出る行事だけではなく、地域の皆さんを招待して行う納涼祭、敬老会なども同じように行うのは難しくなりました。しかし職員同士工夫、協力して、規模は小さくなりましたが例年通りに実施する事ができました。早くワクチンが一般の方全員に行き渡り、自由に外出が出来る日常に戻ってほしいですね。

敬老会



嬉し涙がこみ上げてきます

みんなで記念写真を撮ってまわりました



ご家族は招待できませんでしたが、内々で敬老会を行う事が出来ました。元気な方は交流ホームに来ていただき、職員や他の利用者と共にお祝いと、担当職員からプレゼントと花束を贈呈しました。体調のすぐれない方にはお部屋へ行き、個別にお祝いをしました。皆さん喜んで下さり、こちらも実施できて良かったなと感じました。



おめかししてニコリ!

クリスマス



これ私!?と喜んでビックリしつつも、
笑顔を見せてくれました

プレゼントを貰ってニコリ!

クリスマス会では、厨房職員の光元さんが、利用者全員の写真を撮ってくれました。カメラも技術もプロ並みの腕前で、利用者一人一人と話し、笑顔を引き出してとても良い一枚に仕上げてくださいました。その写真を使い、写真立てに入れてプレゼントすると、皆さん嬉しそうに笑ってくれました。



全員にポストカードを作り、プレゼントしました

お正月



良い一年になりますように

お正月は初詣と書初めを、利用者の皆さんと行いました。施設長が車を運転し、神社のガラガラを引くと、皆さん手を合わせて新年のお祈りをしていました。書初めも自由に書いてもらいましたが、年の功か綺麗な字を書く方が多かったです。作品は飾らせてもらい、字の綺麗さに驚く職員も沢山いました。



みんな大好き飲酒編

施設で暮らしていると中々お酒を飲める機会もありませんが、お正月や大きな行事の時にはお酒が振舞われます。毎年新年には施設長が皆さんにお屠蘇を注いでまわっていますが、おちょこ一杯では満足できずに2杯、3杯、升で催促される方もいます。お酒はほどほどにお願いしたいです。



おかわり!



みんな美味しそうに飲んでいきます。ついつい笑顔になっちゃいます

長寿の秘訣はお酒!

節分



よく狙って!



投げるからには当たりたい! 気合が入ります

手作りのお面です

今年の節分では、なるべく多くの方が豆まきに参加できるように鬼の的を用意し、グループに分かれて的当てを行いました。鬼の顔も利用者が色塗りを手伝ってくれて、皆で盛り上がる事が出来ました。中には普段からの姿からは想像できないほど生き活きと豆を投げる方もいて、また来年も楽しんでいる姿を見たいと感じました。



青空保育園

ぶどうぐみ

0歳児クラスは初めての節分行事！
ペープサートでのお話を
上手に聞くことが出来ました。



124年振りに節分が2月2日となった今年。
コロナ対策として各クラスに分かれ、青空保
育園でも節分行事を行いました。2・3・4・
5歳児クラスには赤鬼と青鬼が登場！新聞紙
で作った豆を一生懸命に鬼に向かって投げ
子ども達の姿に成長を感じました。今年も
みんなが健康で幸せに過ごせますように♡

いちごぐみ

鬼のベルトと金棒を身につけ、
段ボールの鬼に立ち向かった1歳児クラス！
金棒の力を借りて泣かずに鬼退治に成功☆



さくらんぼぐみ

赤鬼・青鬼が登場。様々な表情で、
一人ひとりが頑張りました！
お昼は鬼のお顔の給食に大喜びでした(^^^)

節分の日

きりんぐみ

4歳児クラスは新聞紙で沢山作った
豆を持って準備万端！
鬼をやっつけた後の恵方巻は最高でした！



らいおんぐみ

さすが5歳児クラス！
昨年は泣いていた子も
勇敢に鬼に立ち向かい、
みんなで鬼を退治することが出来ました。



ぱんだぐみ

手作りの鬼の帽子がお似合いの3歳児クラス☆
泣いてしまう子もいましたが、
最後は鬼と仲直りをして一緒に写真撮影が出来ました♪



千葉県社会福祉経営者協議会主催のセミナー
「コロナ禍における社会福祉法人」

2月WEB配信による経営者大会の保育部門において青空保育園での
コロナ対応の事例を発表しました。

